

## モバイルシステム技術検定 2 級

## サンプル問題 解答

(赤字で記した選択肢が正解です)

**問題 1.** 次の空欄[ I ]にあてはまる最も適切な言葉を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

モバイルインターネット接続を行うには、モバイル端末はモバイルネットワークを用いて [ I ] にあるアクセスポイントへ接続する。この [ I ] からインターネットへ接続するサービスを通信事業者が提供している。

- ① RAN
- ② LTE
- ③ **事業者網**
- ④ ゲートウェイ

**問題 2.** 次の空欄[ I ]にあてはまる最も適切な言葉を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

ワイヤレスデータ通信の主要な方式であるパケット通信において、モバイル接続機器を経由して PC 等を ISP 事業者のネットワークと接続するインターフェースには [ I ] が用いられている。

- ① **TCP/IP**
- ② HTML
- ③ ADSL
- ④ IEEE802.11

**問題3.** 次の空欄[ I ]、[ II ]にあてはまる最も適切な言葉の組み合わせを、**①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。**

一般的に、モバイル端末がエリア内にあって通信が可能な待ち受け状態、あるいは、通信接続中状態にあるときは、[ I ]や受信電力対干渉電力比などに対応して増減するバーの数等で[ II ]がユーザに表示されるようになっている。

I                           II

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| <b>① 受信電波の強度</b> | <b>電波の強さの目安</b> |
| ② 送信局までの距離       | 伝送速度の目安         |
| ③ 送信電力           | 受信品質            |
| ④ 伝送速度           | 電池の残量           |

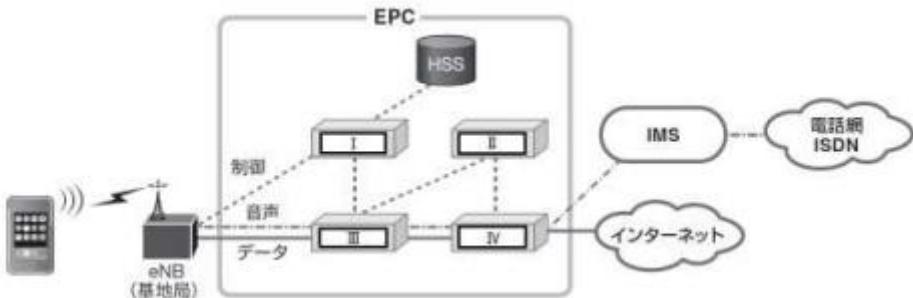
**問題4.** 次の空欄[ I ]、[ II ]にあてはまる最も適切な言葉の組み合わせを、**①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。**

コンピュータが送出するIPパケットの、宛て先IPアドレスが同一ネットワークアドレスにある場合、直接コンピュータにIPパケットを送出する。これを直接[ I ]と呼ぶ。一方、異なるネットワークアドレスの場合は、そのコンピュータが接続されているネットワークの[ II ](デフォルトゲートウェイ)にIPパケットを送る。[ II ]は宛て先アドレスを読み取り、[ II ]に直接接続されている別サブネットの中を探し、見つかればIPパケットを送出する。もし見つからない場合は、宛て先のコンピュータに近い[ II ]にIPパケットを送出する。これを繰り返すことで、IPパケットが宛て先に届く。これを[ I ]呼ぶ。

I                           II

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| <b>① DNS</b>    | <b>ハブ(スイッチングハブ)</b> |
| ② ルーティング        | ハブ(スイッチングハブ)        |
| ③ DNS           | ルーター                |
| <b>④ ルーティング</b> | <b>ルーター</b>         |

次の文章を読んで問題 5 から問題 8 に答えなさい。



この図は LTE のコアネットワークの構成である。EPC は、[ I ]、[ II ]、[ III ]、[ IV ]、HSS により構成される。EPC はコアネットワーク内でのデータ転送、IP アドレスの割当て、移動機の移動に応じた経路切り替えを実行する。[ I ]は、移動機との制御信号のやりとりにより、移動管理や eNB、[ III ]への通信経路の設定を行う。[ II ]は、通信のポリシーや課金制御などを実行する。[ III ]は、[ I ]からの指示により、eNB、[ IV ]との通信経路を設定する。通信中の移動機の移動に伴い、通信経路を切り替る。[ IV ]は、インターネットなどの外部ネットワークとの接続点の役割を担い、移動機と外部ネットワーク間でデータを転送する。

**問題 5.** 空欄[ I ]にあてはまる最も適切な言葉を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① PCRF
- ② **MME**
- ③ P-GW
- ④ S-GW

**問題 6.** 空欄[ II ]にあてはまる最も適切な言葉を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① **PCRF**
- ② MME
- ③ P-GW
- ④ S-GW



**問題 7.** 空欄[ III ]にあてはまる最も適切な言葉を、①～④の選択肢の中から  
一つ選びなさい。

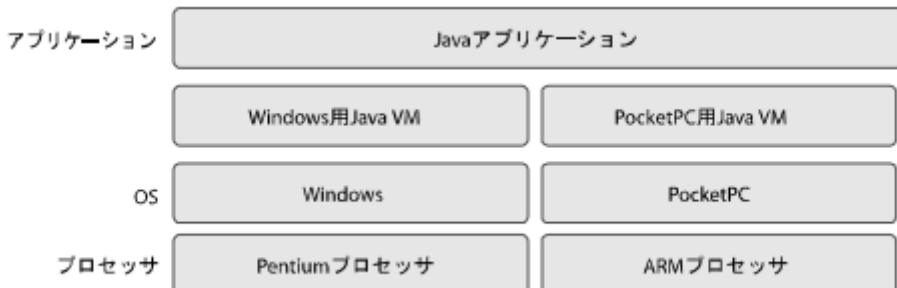
- ① PCRF
- ② MME
- ③ P-GW
- ④ **S-GW**

**問題 8.** 空欄[ IV ]にあてはまる最も適切な言葉を、①～④の選択肢の中から  
一つ選びなさい。

- ① PCRF
- ② MME
- ③ **P-GW**
- ④ S-GW

**問題 9. モバイル端末の省電力化技術に関して不適切な記述を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。**

- ① 液晶ディスプレイのバックライトの輝度を下げるか、一定時間後に完全に消灯する。
- ② ハードディスクの回転を止める。
- ③ ディスプレイを閉じたときは、カラー mode を解消してモノクロモードとする。
- ④ CPU はできるだけ高い周波数で動作させる。

**問題 10. Java VM を使ったアプリケーションに関して最も適切な記述を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。**

- ① Java VM によりプロセッサと OS の仮想化を行う事で、Java アプリケーションは、異なるプロセッサ、異なる OS の上でも動作可能である。
- ② Java アプリケーションは、異なるプロセッサ、異なる OS の上で Java VM がなくても動作可能である。
- ③ Java アプリケーションの実行環境を実現する Java VM は、異なるプロセッサ、異なる OS に関係なく共通のソフトウェアを利用することが可能である。
- ④ Java 言語で複数の OS 上で実行できるアプリケーションを作成するには、各々の OS に対応したソースを記述することで実現できる。

**問題 1 1.** 次の空欄[ I ]にあてはまる最も適切な語句を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

情報セキュリティを実現する暗号化の方式において、[ I ] は、送信側と受信側で同じアルゴリズムと鍵を使用して、暗号化と復号を行う。

- ① 公開鍵暗号方式
- ② ハイブリッド方式
- ③ **共通鍵暗号方式**
- ④ 電子署名方式

**問題 1 2.** XR に関して不適切な記述を、①～④の選択肢の中から一つ選びなさい。

- ① VR の技術を用いると、ヘッドマウントディスプレイ（HMD）に仮想空間の映像を映し出す事で、新たに作り出した仮想空間の中に自身がいるような体験ができる。
- ② VR は、建設現場の重機操作の事前トレーニング、危険な場所での作業事前体験、災害時の避難トレーニングなどの事例で取り組まれている。
- ③ AR の技術を用いると、インテリアや家具を購入する前に、自分の部屋の目的の場所へ仮想的に重ねて表示を行い、空間との相性を事前に確認できるようになる。
- ④ **AR では、VR で作り出された仮想現実物体と、現実世界をベースにしている MR の拡張現実空間の双方が混ざった空間を作り出す。**